No. 06

永井 文仁

事業者情報





代表者 永井 文仁

所在地 神奈川県中郡二宮町

WEBサイト

https://www.instagram.co m/nagaifumihito/



₩事業の基本情報

事業名

視覚と身体で記憶を 呼び起こす写真による 地域再発見プロジェクト

実施地域

- ・双葉町
- ・浪江町

連携団体 (予定)

合同会社いること

Point

空白の記憶を光で紡ぐ、福島12市町村への「cameratruck」 による風景の詩

事業概要

本事業は、東日本大震災および原発事故によって変化を 強いられた地域の「記憶」と「風景」を写真表現で可視 化・再発見することを目的とする。

2024年に葛尾村で延べ60日間滞在し、トラックの荷台を 改造した内部に入れるカメラ「cameratruck」を用いて、 大判印画紙に村の風景を直接写し取る作品『ひかりをす くう』を制作した。

葛尾村は物理的壊滅は免れたが原発事故により5年間無 人となった地域で、穏やかでありながらどこか空白のよ うな違和感のある風景が広がる。

この「空白の記憶」を視覚化するため、光の記録という 独自技法を試みた。完成作品は超高解像度でデジタル写 真を凌駕する臨場感を持ち、フレーミングのない丸い画 面構成が身体的没入感と解釈の余地を残す。

今後は福島県内帰還困難区域12市町村へと展開し、2~3 年をかけてプロジェクト全体を完成させ、制作地および 国内外美術館での展示発表を目指す。





滞在制作型 No. 06 永井 文仁

端事業期間中の主なイベント(スケジュールは予定です)※正式な情報は各事業者もしくは事務局へ問合せください。

Event 1

1月16日(金) ▶ 1月18日(日)

浪江町で制作した作品の発表とcameratruckの体験

浪江町にて滞在制作した作品の展示とワークショップ を行います。(場所、時間未定)

Event 2

2月6日(金) ▶ 2月8日(日)

双葉町で制作した作品の発表とcameratruckの体験

双葉町で滞在制作した作品の展示とワークショップを 行います。(場所、時間未定)

☆ 事業全体スケジュール(予定) ※正式な情報は各事業者もしくは事務局へ問合せください。

 2025年8月
 9月
 10月
 11月
 12月
 2026年1月
 2月

 浪江町で制作した 作品の発表と cameratruckの体験 2026/1/16~18
 双葉町で制作した 作品の発表と cameratruckの体験 2026/2/6~8
 ではいるの体験 2026/2/6~8
 2026/2/6~8